

2008年2月5日
東日本旅客鉄道株式会社

成田エクスプレスに新型車両を導入！

成田エクスプレスは、首都圏主要駅と成田空港をダイレクトかつスピーディに結ぶ特急列車としてご好評いただき、多くのお客さまにご利用いただいております。

今回、「成田エクスプレス」・「NEX」の愛称により、1991年の運行開始当初より親しまれてきた253系電車を新型車両に取り替えることとしました。

新型車両は、空港アクセス特急に相応しい機能とデザインを兼ね備えるとともに、乗り心地や車内設備を充実させて更なる快適性の向上等を図り、お客さまに高く評価いただける車両を目指しています。

新型車両は、2009年秋以降営業運転を開始する計画としております。なお、車内設備や輸送計画の詳細については現在検討中であり、別途お知らせいたします。

1. 新造両数 132両(6両×22本)
2. 投入時期 2009年秋以降、営業運転で使用を開始する計画です
3. 車両の概要 別紙参照

成田エクスプレス新型車両の概要

NEW NARITA EXPRESS



空港アクセス特急に相応しい
機能とデザイン、快適性を目指します。



車両イメージ

車両仕様

Performance

形式 : E259系
 編成 : 6両(4M2T)
 車体 : アルミニウム合金製車体
 最高速度 : 130 km/h
 制御方式 : VVVFインバータ制御方式

中央線や京浜東北線に導入中のE233系と同様に、信頼性・安定性向上のため、電気機器や保安装置など主要機器を二重系化します。

快適性の向上

Comfortably

走行中の振動を軽減するために新幹線「はやて」に搭載している動揺防止装置(アクティブサスペンション)を両先頭車に、車体間ダンパを全車両に装備し、乗り心地を向上します。

床構造を改良し、静粛性を向上します。

シートピッチ(普通車)1,020mmの回転リクライニングシート(一般の特急:980mm)とするほか、大型テーブルや座席付近にコンセントを設置し、快適な座席空間を実現します。(グリーン車は1,160mm)

腰掛下にも荷物が置けるスペースを設けます。

ユニバーサルデザインの採用

Universal Design

バリアフリーの向上のほか、外国からのお客さまにもわかりやすいご案内を行います。

車椅子をご使用のお客さまが使用可能な大型トイレを設置します。

ホームとの段差を縮小し、荷物の出し入れ等に配慮します。

案内表示は、数ヶ国語で行います。

セキュリティの向上

Security

防犯カメラを各出入口付近や荷物置場に設置します。

出入口付近の荷物置場には、盗難防止用の鍵を設置します。

各車両に乗務員と通話ができる非常通報装置を設置します。